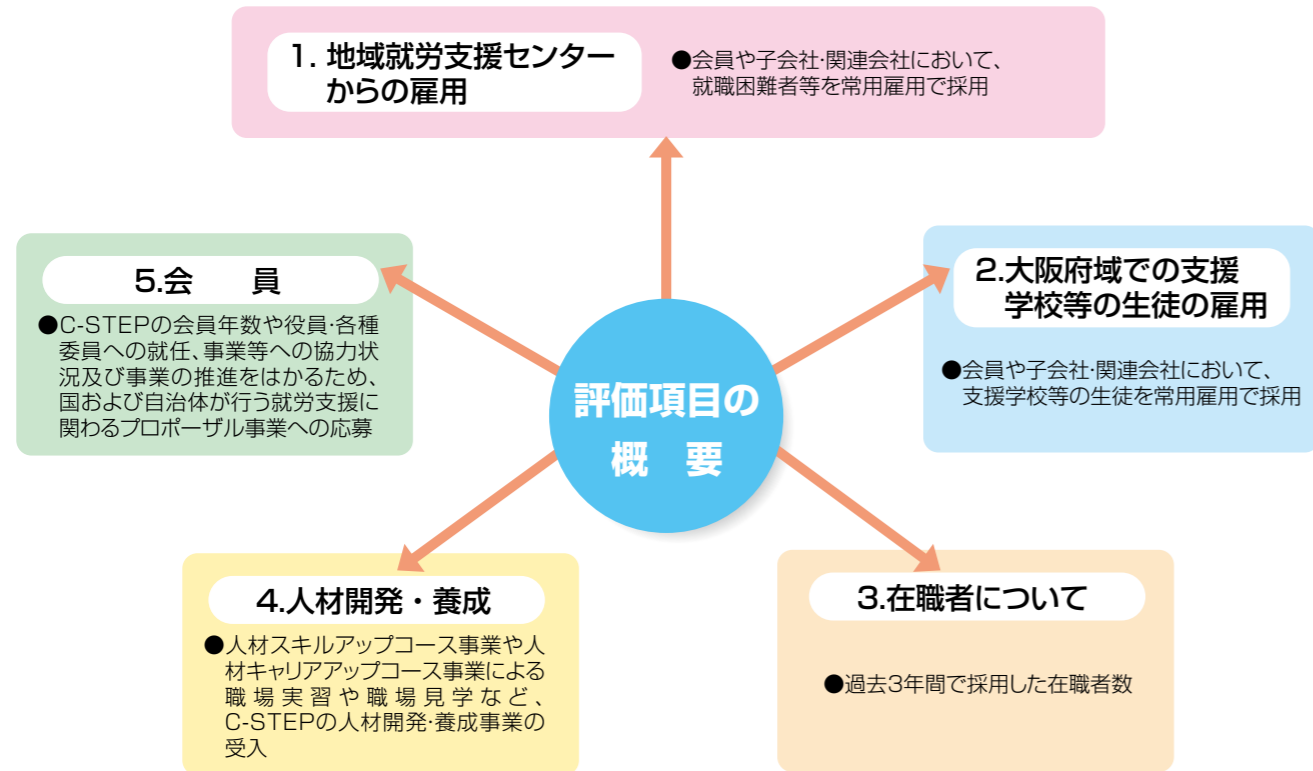


独自のC-STEP貢献度評価プログラム

いま、企業の社会的責任(CSR)が問われています。
C-STEP会員は、「雇用・就労」を通じて人権課題に積極的に取り組む社会貢献企業をめざしています。



『C-STEP会員』でビジネスチャンスが拡大

大阪府は、「総合評価入札制度」の評価項目で『C-STEPの会員であること』を評価する方向を新たに打ち出しました。障がい者雇用に積極的な企業や、一人親家庭の母親等が抱える雇用・就労阻害要因に配慮する企業、人権課題に積極的に取り組む企業は、ビジネスチャンスが拡大することになります。

大阪市営地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目」駅下車6号出口徒歩1分



一般社団法人おおさか人材雇用開発人権センター

〒540-0028 大阪市中央区常盤町1-3-8 中央大通FNビル14階
TEL(06)6940-6600 FAX(06)6910-6033 URL <http://www.c-step.or.jp>



雇用を通じた人権確立を!



C-STEPは、大阪府や府内市町村が進める地域就労支援事業と緊密に連携し、会員の協力により多くの就職困難者等の雇用・就労を支援しています。

また、大阪府域の支援学校等との連携を強め、障がいのある生徒に対する職場実習や就労支援に取り組んでいます。

C-STEPの取組みにご理解・ご賛同いただき、“人権課題の解決、人権尊重の社会づくり”に向け共に邁進しましょう。

愛称：C-STEP
(シーステップ)

C AREER(キャリア)「職を通じての生涯」を
S UPPORT(サポート)「サポート」し
T ALENT(タレント)「人材や適性」を高め
E NHANCEMENT(エンハンスメント)「増進する」
P LAZA(プラザ)「市場・広場」



一般社団法人
おおさか人材雇用開発人権センター

C-STEP会員は社会貢献(CSR)を実践しています。

『雇用・就労』を通じた人権尊重の社会づくりを掲げ、
C-STEPは1千あまりの会員・団体が参画する一般社団法人です。

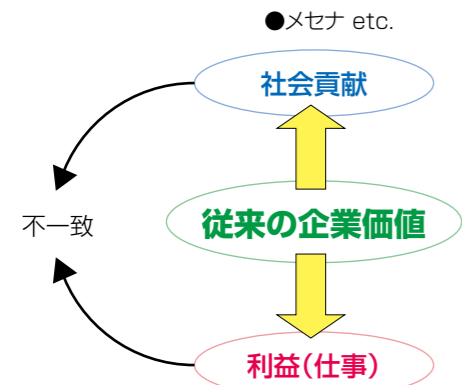
人権の取組みで企業価値を高める

企業の社会的責任や法令遵守(コンプライアンス)が厳しく問われる時代です。人権への取組みが、社会や市場からの支持獲得に繋がり、ビジネスチャンスや利益の拡大、企業価値を高めることとなります。

C-STEPは、独自の「会員貢献度評価制度」を有し、「雇用を通じて人権確立」をめざし一貫して取り組んでいる唯一の一般社団法人として、会員・団体の皆さんと頑張っています。

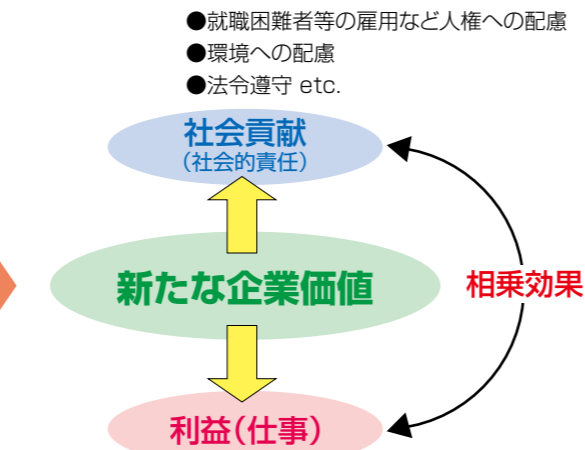
企業価値の概念

■従来の企業価値の概念



従来は、社会貢献と利益は必ずしも一致せず

■新たな企業価値の概念



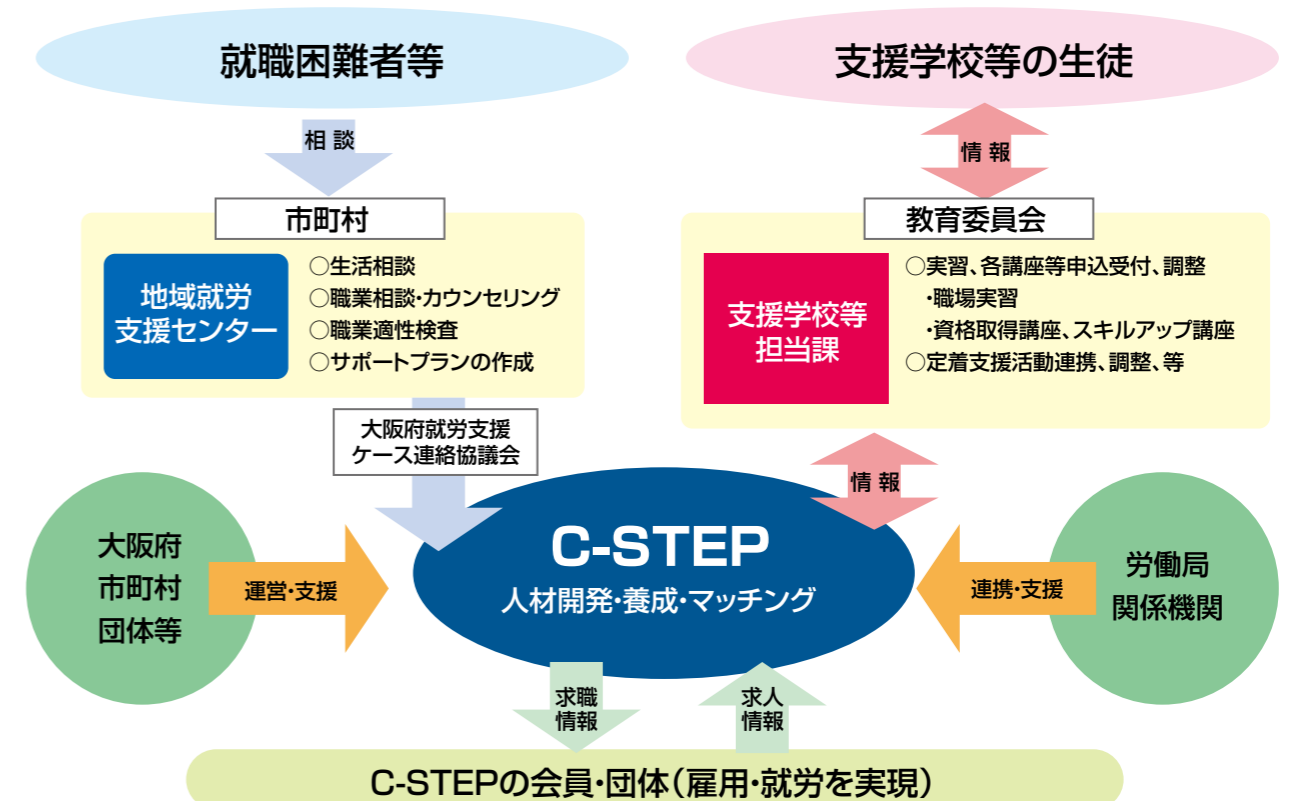
これからは、社会貢献(社会的責任)に積極的な企業ほど
社会や市場で評価され、利益や企業価値も増大

C-STEPの地域就労支援事業等における役割

大阪府と府内市町村は、他の関係機関・団体とも連携・協力して、働く意欲と希望がありながら、様々な阻害要因を抱え雇用・就労が実現できない方々(以下「就職困難者等」という)を支援する『地域就労支援事業』に取り組んでいます。

C-STEPは、大阪府や市町村、会員・団体と連携して、就職困難者等の方々の人材養成やマッチング事業等を実施し、また大阪府域の支援学校等と連携して、障がいのある生徒への雇用・就労の実現を支援するなど、地域就労支援事業において重要な役割を担っています。

地域就労支援事業等におけるC-STEPの役割



C-STEPが実施する4本柱の主要事業

C-STEPは、就職困難者等の雇用・就労の実現をめざし一般社団法人として、関係機関・団体と緊密な連携を図りながら、様々な事業を行っています。
雇用・就労を重要な人権課題の一つと位置づけ、C-STEPは会員の創意とともに、次のような事業に主に取り組んでいます。

1. 人材開発・養成事業

人材開発・養成事業は、「人間を主役とした人材開発」をテーマに、会員・団体や府・市町村、労働局などと緊密に連携、協働し事業を進めています。
また、大阪府域の支援学校等の生徒の就労支援に積極的に取り組んでいます。

2. 就職マッチング事業

地域就労支援事業との連携の中で、会員・団体の求人・仕事情報と、求職登録者との迅速なマッチングのための様々な事業を進めています。

3. 情報発信・研究開発事業

雇用・就労に関する様々な情報の収集と発信、雇用・就労実態等の把握・分析のための調査研究、就職困難者の就労支援をはかるため雇用問題研究会等を実施しています。
また、求職者・求人側双方に対する情報提供や調査研究事業を進めています。

4. その他事業

C-STEP新規会員の加入促進、「えせ同和行為等」を根絶するための情報提供と相談、C-STEP会員に就職した者の定着支援、大阪市地域就労支援事業の受託等、あらゆる分野で就労支援に関わる取り組みを進めています。

C-STEPの沿革

C-STEPは、前身の「社団法人同和地区人材雇用開発センター」から、「社団法人おおさか人材雇用開発人権センター」(愛称:C-STEP)に名称や定款変更をおこない、2002年4月から新たにスタートした公益法人です。C-STEPは、(社)同和地区人材雇用開発センターの歴史や伝統を継承し、就職困難者等の雇用・就労の実現という「人権課題」の解決に向け新たに挑戦しています。又2013年4月C-STEPは一般社団法人に移行しました。

【C-STEPの略年譜】

- ◆1981年7月 (社)同和地区人材雇用開発センター設立総会(経済3団体、企業423社、大阪府内全市町村等)
- ◆2002年2月 臨時総会で名称・定款等変更承認
- ◆2002年4月 「(社)おおさか人材雇用開発人権センター」(愛称:C-STEP)スタート
- ◆2003年5月 評価・顕彰システムを導入し、94会員・団体に大阪府知事・大阪市長が感謝状を贈呈
- ◆2004年5月 第2期(2002年度-2006年度)C-STEP会員貢献度評価制度をスタート
- ◆2007年5月 第3期(2007年度-2009年度)C-STEP会員貢献度評価制度をスタート
- ◆2008年12月 「C-STEPあり方検討委員会」報告書でる
- ◆2009年4月 大阪府域の支援学校等の障がいのある生徒の就労支援スタート
- ◆2010年4月 第4期(2010年度)C-STEP会員貢献度評価制度をスタート
- ◆2011年5月 第5期(2011年度)
- ◆2011年5月 2011年通常総会・設立30周年記念講演開催
- ◆2012年5月 第6期(2012年度)
- ◆2013年4月 C-STEPが一般社団法人に移行

